

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場会社名 株式会社 光陽社 上場取引所 大
 コード番号 7946 URL <http://www.koyosha-inc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 孝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長 (氏名) 西田 道夫 TEL (03) 3266-6691
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,868	1.0	12	△53.8	5	△59.8	2	—
23年3月期第2四半期	1,850	1.3	27	—	13	—	△41	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 2百万円(—%) 23年3月期第2四半期 △38百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	0 20	— —
23年3月期第2四半期	△3 16	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,493	383	15.4
23年3月期	2,521	381	15.1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 383百万円 23年3月期 381百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
24年3月期	—	0 00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,781	△3.1	138	24.7	123	35.9	108	88.0	8 26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期2Q	13,392,000株	23年3月期	13,392,000株
24年3月期2Q	321,306株	23年3月期	320,246株
24年3月期2Q	13,071,370株	23年3月期2Q	13,072,833株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災に始まりヨーロッパ発の金融危機が世界的な金融危機へと拡大し、更にこれが日本経済へも深刻な影響を及ぼし、急激な円高、株価の大幅下落、雇用削減などが同時発生する厳しい環境へと推移してまいりました。

印刷業界においても、受注単価の下落、低価格競争などに拍車がかかり厳しい経営状況が続いております。

このような状況の中、当社は黒字企業継続のためPD（プリンティングディレクター）による大型案件の取り込みや各設備環境のバージョンアップ、その他クラウド型デジタルサイネージ（webブラウザからコンテンツを登録し設計をすることにより様々な素材を配信）などを利用し、積極的な営業活動を展開して顧客ニーズに対応したサービス及び品質、コスト、納期を徹底して利益確保に努めてきました。様々な施策により今回、第2四半期黒字化を達成することができました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、18億68百万円（前年同四半期比1.0%増収）となりました。内訳は写真製版売上高は5億96百万円（前年同四半期比5.6%減収）、印刷売上高は11億56百万円（前年同四半期比5.0%増収）、商品売上高は1億15百万円（前年同四半期比1.4%減収）となりました。損益面においては営業利益は12百万円、経常利益は5百万円、当四半期純利益は2百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期累計期間末における総資産は24億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円の減少しました。流動資産は16億42百万円となり、前連結会計年度末に比べて23百万円の増加となりました。これは主に売掛金が38百万円増加したことと、現金及び預金が19百万円減少したことによるものです。固定資産は8億51百万円となり、前連結会計年度末に比べて51百万円減少しました。これは主に、減価償却費の計上によるものです。

当第2四半期累計期間末の負債合計額は21億9百万円となり、前連結会計年度末に比べて30百万円の減少となりました。これは主に、支払手形の減少によるものです。

当第2四半期累計期間末の純資産合計は3億83百万円となり、前連結会計年度に比べて2百万円の増加となりました。主な原因は第2四半期連結累計期間における四半期純利益の計上2百万円であり、その結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の13.6%から15.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月20日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	638,468	618,516
受取手形	275,407	172,673
売掛金	547,611	586,307
商品	7,380	7,389
仕掛品	89,324	107,440
原材料及び貯蔵品	22,440	23,429
その他	49,483	132,391
貸倒引当金	△11,090	△5,790
流動資産合計	1,619,026	1,642,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	165,137	158,745
機械及び装置(純額)	326,411	294,341
車両運搬具(純額)	25	18
土地	207,105	202,507
リース資産(純額)	10,333	7,853
その他(純額)	11,857	11,136
有形固定資産合計	720,871	674,604
無形固定資産		
のれん	49,486	41,003
その他	50,246	53,222
無形固定資産合計	99,733	94,225
投資その他の資産		
投資有価証券	4,789	4,535
破産更生債権等	12,731	14,943
差入保証金	39,793	39,668
その他	36,304	36,372
貸倒引当金	△11,757	△13,230
投資その他の資産合計	81,860	82,289
固定資産合計	902,464	851,119
資産合計	2,521,491	2,493,478

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	372,778	360,100
買掛金	214,836	197,442
短期借入金	132,282	133,914
リース債務	5,404	5,566
未払金	70,235	75,004
未払法人税等	17,611	9,438
賞与引当金	—	16,343
その他	82,817	129,387
流動負債合計	895,966	927,197
固定負債		
長期借入金	752,894	704,012
長期末払金	93,326	80,936
リース債務	6,220	3,396
退職給付引当金	391,355	394,161
その他	226	—
固定負債合計	1,244,023	1,182,506
負債合計	2,139,989	2,109,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,928,959	1,928,959
資本剰余金	180,000	180,000
利益剰余金	△1,690,844	△1,688,275
自己株式	△35,214	△35,258
株主資本合計	382,900	385,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,398	△1,651
その他の包括利益累計額合計	△1,398	△1,651
純資産合計	381,501	383,773
負債純資産合計	2,521,491	2,493,478

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,850,265	1,868,367
売上原価	1,388,039	1,424,777
売上総利益	462,225	443,589
販売費及び一般管理費	435,082	431,050
営業利益	27,143	12,539
営業外収益		
受取利息	69	56
受取配当金	275	249
受取賃貸料	1,512	1,094
作業くず売却益	6,148	6,938
貸倒引当金戻入額	—	1,817
その他	2,959	730
営業外収益合計	10,964	10,885
営業外費用		
支払利息	14,585	12,509
支払補償費	6,298	3,111
その他	3,441	2,270
営業外費用合計	24,325	17,891
経常利益	13,782	5,533
特別利益		
貸倒引当金戻入額	8,185	—
特別利益合計	8,185	—
特別損失		
固定資産売却損	—	486
固定資産除却損	459	—
減損損失	52,551	—
その他	3,687	—
特別損失合計	56,698	486
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△34,730	5,047
法人税、住民税及び事業税	6,613	2,477
法人税等合計	6,613	2,477
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△41,343	2,569
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△41,343	2,569

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△41,343	2,569
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,963	△253
その他の包括利益合計	2,963	△253
四半期包括利益	△38,379	2,316
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△38,379	2,316
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△34,730	5,047
減価償却費	76,361	61,394
減損損失	52,551	—
のれん償却額	8,483	8,483
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,994	△3,827
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	16,343
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△103,743	2,806
事業構造改善引当金の増減額(△は減少)	△38,619	—
受取利息及び受取配当金	△345	△275
支払利息	14,585	12,509
為替差損益(△は益)	10	6
有形固定資産売却損益(△は益)	—	486
有形固定資産除却損	459	—
投資有価証券売却損益(△は益)	3,679	—
投資有価証券評価損益(△は益)	7	—
売上債権の増減額(△は増加)	92,749	61,826
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20,015	△19,114
仕入債務の増減額(△は減少)	1,505	△31,070
その他	△15,926	△30,809
小計	28,019	83,806
利息及び配当金の受取額	345	275
利息の支払額	△14,758	△12,478
法人税等の支払額	△13,228	△10,307
営業活動によるキャッシュ・フロー	377	61,296
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	600	—
有形固定資産の取得による支出	△7,315	△18,108
有形固定資産の売却による収入	—	4,300
投資有価証券の売却による収入	3,688	—
無形固定資産の取得による支出	△8,759	△5,857
長期貸付けによる支出	△600	—
長期貸付金の回収による収入	—	450
差入保証金の差入による支出	△18,030	△184
差入保証金の回収による収入	1,129	325
その他	10	△189
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,279	△19,263

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△15,650	—
長期借入れによる収入	234,501	20,000
長期借入金の返済による支出	△206,877	△67,250
自己株式の取得による支出	△23	△44
リース債務の返済による支出	△2,499	△2,661
割賦債務の返済による支出	△11,649	△12,021
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,198	△61,977
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	△6
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△31,109	△19,951
現金及び現金同等物の期首残高	528,298	628,468
現金及び現金同等物の四半期末残高	497,189	608,516

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

当社グループは印刷にかかる写真製版並びに関連製品を製造販売しており、これらの事業は単一事業であります。

したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。